

やさ りゆう  
優しさの理由

溫柔的理由

たいくつ まどべ ふ こ かぜ  
退屈な窓辺に 吹き込む風に

無聊窗邊吹入陣陣風

かお しか て うらがえ  
顔を顰めたのは 照れくささの裏返し

緊皺眉頭只是羞澀的背面

あいまい うなず て ひら きょう  
曖昧に頷く 手の平の今日

曖昧的點頭掌握心中的今天

えが じぶん すこ おお  
描いてる自分は 少し大げさで

描繪的自己有點小題大做

なに か き  
何か変わりそうな 気がしているよ

感覺有什麼即將要改變

こころ よ きみ  
心に呼びかける 君のせいだね

皆因你不停呼喚我的心

くも そら よかん  
曇り空 のぞいた予感

陰霾天空窺探出的預感

て の ちからづよ ゆうき  
手を伸ばそう いつよりも力強い 勇気で

伸出手懷著以往更大的勇氣

ひかり かげ とお ぼく  
光も影もまだ遠くて それでも僕らは

光與影仍遙不可及盡管如此我們

やさ りゆう し  
優しさの理由が知りたい

也想知曉那溫柔的理由

いま だれ なまえ かがや かなた  
今は誰の名前でもない 輝きの彼方へ

現在邁向不屬於任何人的輝煌的彼岸

ぜんぶ か こ まえ み い  
全部 過去になる前に 見つけに行こう

趁一切變成過去之前把他尋找出來吧

せ かい たよ  
この世界はまるで 頼りないねと

這個世界真的不可靠

うそ ぼく め からか  
嘘ぶく僕の目を 揶揄うように

總是蒙騙我祥裝不知的眼

きみ み そら なにいろ  
君が見てる空は 何色だろう？

你瞳中的天空是何種色彩

きっと あお たか きよ  
きっと青く高く 清らかなはず

想必是蔚藍浩瀚又清澈

ちが ちか  
すれ違い 近づきながら

逐漸走近卻擦身而過

いつの日か 戸惑いも受け止めて いけたら

如果某天也能承受困惑的話

ことば なんだ  
言葉のままじゃもどかしくて だから何度でも

一言兩語太讓人焦急所以才無數次

ぶきよう かさ  
不器用に重ねてしまうね

跌倒了也重新站了起來

よろこ かな い み う  
喜びも悲しみもここで 意味が生まれること

喜悅和悲傷要在這裡才會有意義

ふたり き はじ りゆう  
ふたり気づき始めてる その理由も

兩人開始慢慢察覺包括那個理由

ことば  
言葉のままじゃもどかしくて

一言兩語太讓人焦急

なんだ ぶきよう かさ  
何度でも 不器用に重ねてしまうよ

所以才無數次跌倒了也重新站起來

こえ せつ  
声にならない切なさごと

連同不可言喻的悲切

この想い、きみ とど  
この想い、君に届け

把這份思念傳達給你

ひかり かげ とお ぼく  
光も影もまだ遠くて それでも僕は

やさ りゆう し  
優しさの理由が知りたい

いま だれ なまえ かがや かなた  
今は誰の名前でもない 輝きの彼方へ

ぜんぶ か こ まえ み い  
全部過去になる前に 見つけに行こう

きみ か こ まえ み  
君が過去になる前に 見つけるから

光與影仍遙不可及盡管如此我們

也想知曉那溫柔的理由

現在邁向不屬於任何人的輝煌的彼岸

趁一切變成過去之前把他尋找出來吧

在你變成過去之前定能尋見

たいくつなまどべに ふきこむかぜに  
退屈 窓辺 吹 込 風

無聊窗邊吹入陣陣風

かおをしかめたのは てれくささのうらがえし  
顔 皺 照 裏返

緊皺眉頭只是羞澀的背面

あいまいにうなづく てのひらのきょう  
曖昧 頷 手 平 今日

曖昧的點頭掌握心中的今天

えがいてるじぶんは すこしおおげさで  
描 自分 少 大

描繪的自己有點小題大做

なにかかわりそうな きがしているよ  
何 變 氣

感覺有什麼即將要改變

こころによびかける きみのせいだね  
心 呼 君

皆因你不停呼喚我的心

くもりそら のぞいたよかん  
曇 空 予感

陰霾天空窺探出的預感

てをのばそう いつよりもちからづよい ゆうきで  
手 伸 力強 勇氣

伸出手懷著以往更大的勇氣

ひかりもかげもまだとおくて それでもぼくらは  
光 影 遠 僕

光與影仍遙不可及盡管如此我們

やさしさのりゆうがしりたい  
優 理由 知

也想知曉那溫柔的理由

いまはだれのなまえでもない かがやきのかなたへ  
今 誰 名前 輝 彼方

現在邁向不屬於任何人的輝煌的彼岸

ぜんぶ かこになるまえに みつけに いこう  
全部 過去 前 見 行

趁一切變成過去之前把他尋找出來吧

このせかい はまるで たよりないねと  
世界 賴

這個世界真的不可靠

うそぶく ぼくのめを からかうように  
嘘 僕 目 揶揄

總是蒙騙我祥裝不知的眼

きみがみてるそらは なにいろだろう？  
君 見 空 何色

你瞳中的天空是何種色彩

きっと あおく たかく きよらかなはず  
青 高 清

想必是蔚藍浩瀚又清澈

すれちがい ちかづきながら  
違 近

逐漸走近卻擦身而過

いつの ひか とまどいも うけとめて いけたら  
日 戸惑 受 止

如果某天也能承受困惑的話

ことばの ままじゃもどかしくて だから なんだでも  
言葉 何度

一言兩語太讓人焦急所以才無數次

ぶきょうに かさねて しまうね  
不器用 重

跌倒了也重新站了起來

よろこびも かなしみも ここで いみが うまれること  
喜 悲 意味 生

喜悅和悲傷要在這裡才會有意義

ふたり きづきはじめてる そのりゆうも  
氣 始 理由

兩人開始慢慢察覺包括那個理由

ことばのままじゃもどかしくて  
言葉

なんどでも ぶきょうにかさねてしまうよ  
何度 不器用 重

こえにならないせつなさごと  
声 切

このおもい、きみにとどけ  
想 君 届

ひかりもかげもまだとおくて それでもぼくらは  
光 影 遠 僕

やさしさのりゆうがしりたい  
優 理由 知

いまはだれのなまえでもない かがやきのかなたへ  
今 誰 名前 輝 彼方

ぜんぶかこになるまえに みつけにいこう  
全部 過去 前 見 行

きみがかこになるまえに みつけるから  
君 過去 前 見

一言兩語太讓人焦急

所以才無數次跌倒了也重新站起來

連同不可言喻的悲切

把這份思念傳達給你

光與影仍遙不可及盡管如此我們

也想知曉那溫柔的理由

現在邁向不屬於任何人的輝煌的彼岸

趁一切變成過去之前把他尋找出來吧

在你變成過去之前定能尋見